

# フェ伝統工芸フェスティバル2017

4月28日から5月2日にわたって開催されたフェスティバルには、ベトナム各地の工芸技術者などが作品を出展。主催のフェ市人民委員会から招待を受け、玉井市長、伊藤議長など西条市訪越団10人が参加しました。当市出展ブースを運営したほか、人民委員会などの関係機関を訪問し、フェやベトナムとの友好関係向上を図りました。

当市ブースでは、西条の美しい四季や祭りなどの写真、周桑手すき和紙製品の展示や、浴衣の試着・和紙カード作り体験などを行い、当市の持つ魅力をフェの皆さんや海外観光客など約3,000人に紹介しました。



1 西条の桜をバックに記念撮影 2 笑顔が優しいフェの皆さん 3 華やかに催された開会式 4 多くの人が行き交うフェスティバル会場 5 和紙カード作りに夢中になる方々 6 フェ市人民委員会タイン委員長（写真右）と歓談する玉井市長

# 特集 ベトナム —西条とのつながり—

西条とベトナム。そこにはどんな「つながり」があるのでしょうか。  
キーワードは「フェ」と「防災教育」。ベトナムの魅力を含めてお伝えします。



## ベトナムってどんなところ？

東南アジアに位置し、南北に細長い国土を持つベトナム。人口は約9,270万人で、国民の平均年齢は約30歳と若く、活気にあふれた国です。社会主義国家ですが、1986年の市場経済システム導入と対外開放化により1990年代には高い経済成長率を記録。現在も経済は安定的に成長しています。



1 町中を走る多くのバイク 2 伝統衣装「アオザイ」 3 フェ市街中心を流れる川 4 フェの大学生たち 5 ベトナム料理「フォー」



フェは私のふるさとです！

チュオン・ディン・レーさん  
平成24年から当市の国際交流員  
ベトナム出身



## つながり深い都市「フェ」

「ベトナムの京都」とも例えられるフェは、ベトナム中部の古都です。過去に存在していた王朝の首都として、宮廷文化の粋を極めました。王宮や寺院などの建築物群は、世界遺産に登録されています。2,000メートル級の山々・平野・海岸など、周辺の地形は当市と似ています。

## さまざまな国際交流活動

市では平成27年2月に「西条市国際交流協会」を設立し、ベトナムを含めた諸外国との相互理解と友好親善を深めるため、さまざまな国際交流活動を実施しています。

### 主な活動内容

- 各種イベントに国際交流ブースを出展
  - ハロウィンパーティや海外料理教室などを開催
  - 国際交流カフェで市民と外国人が気軽に交流
  - 語学講座の開催
  - 国際的な視野を持つ人材の育成
  - 国際交流団体・ホストファミリーなどへの助成
- 国際交流協会へ入会しませんか**

西条市国際交流協会は、多くの会員の方々に支えられて活動を行っています。一緒に楽しく活動していただける方の入会をお待ちしています。

**入会方法** 申込書に必要事項を記入して提出  
**年会費** 個人1,000円、学生（高校まで）500円、団体10,000円  
**申込先** 国際交流協会事務局（市庁舎本館3階 地域振興課内） TEL0897-52-1206



気軽に参加してね！

ダイアナ・マリー・リントンさん  
平成28年から当市の国際交流員  
アメリカ出身

## 交流のきっかけは「防災教育」

地理的に雨が多く、風水害に悩まされていたフェ。防災研究に取り組むフェ農林大学と京都大学の共同研究チームが、平成17年に当市を訪れたことをきっかけに交流が始まりました。

当市では、平成16年の台風災害を契機として災害に強いまちづくりを進めています。将来を担う子どもたちに防災力を身につけてもらうため、当市と協定を締結している京都大学から指導・助言を受けて「12歳教育」を推進。平成23年からは、JICA（国際協力機構）の技術協力の一環で、当市の防災教育をフェに生かすための取り組みが3年間にわたって進められました。お互いに訪問団を派遣して視察や交流を行う中で理解を深め、友好関係を築いてきました。

また、2年に1回開催されているフェ最大級の祭り「フェ伝統工芸フェスティバル」には、平成

25年から当市ブースを出展しています。

平成27年には首都・ハノイに「ベトナムビジネスサポートデスク」を開設。平成28年には南部の都市・ホーチミンで開催された同国最大の国際展示商談会に当市ブースを出展するなど、市内中小企業の海外ビジネス支援も行っています。



1 フェで土のう作りの実演指導（H24年） 2 フェと当市の子どもたちが交流（H25年）

